

# 第 1 消防体制の現況

## 第 1 消防体制の現況

### 1 消防組織

#### (1) 消防機関と人員

令和2年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成31年 (4月1日)	令和2年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消 防 署	38	37	▲1	▲2.6%
	出 張 所	77	79	2	2.6%
	消防職員	3,667	3,678	11	0.3%
	消防吏員	3,645	3,660	15	0.4%
消防団	消 防 団	30	30	0	0.0%
	分 団	546	546	0	0.0%
	消防団員	21,542	21,199	▲343	▲1.6%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ15名増加した。5年続けて増加しており、過去最多の人数となっている。

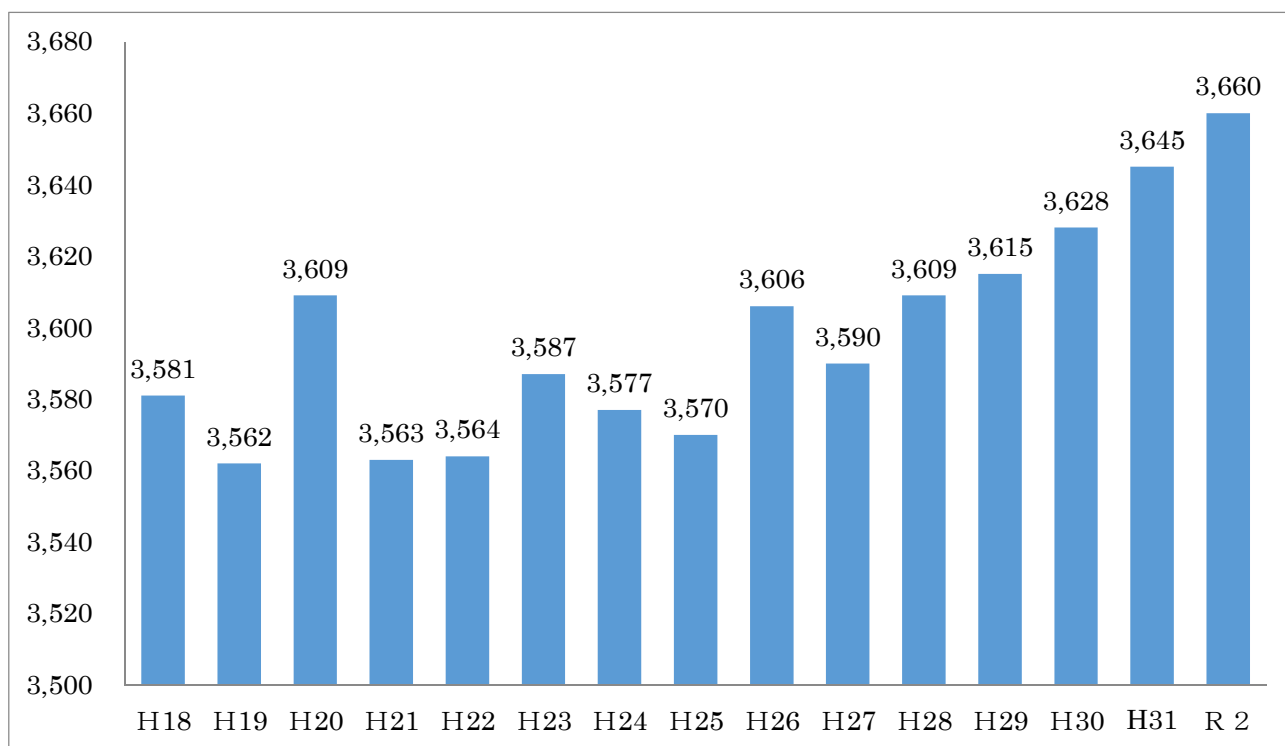
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約7.1%の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

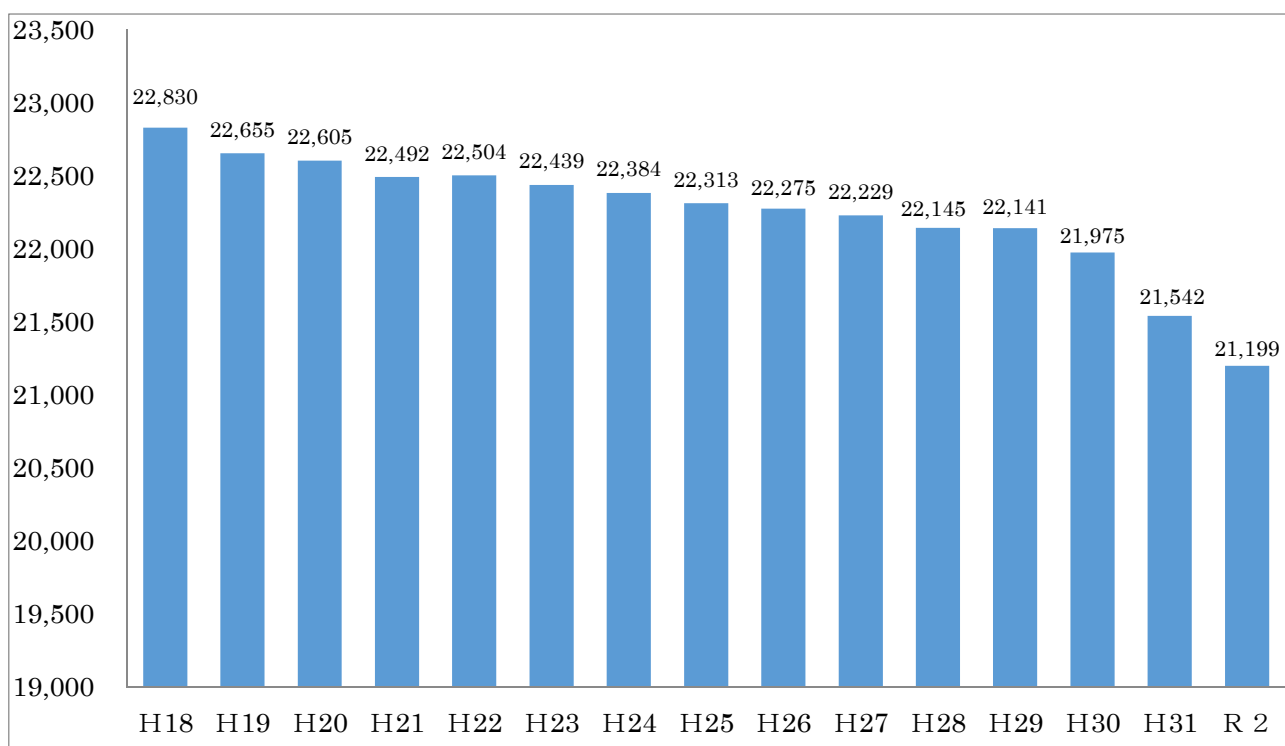
(毎年4月1日)

区 分	10年	15年	20年	25年	28年	29年	30年	31年	R元年
消防本部	20	19	14	13	13	13	13	13	13
消 防 署	39	39	40	37	37	37	37	38	37
出 張 所	76	75	75	75	77	78	78	77	79
消 防 団	93	86	30	30	30	30	30	30	30
分 団	700	661	628	548	547	547	547	546	546

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、令和2年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は37署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

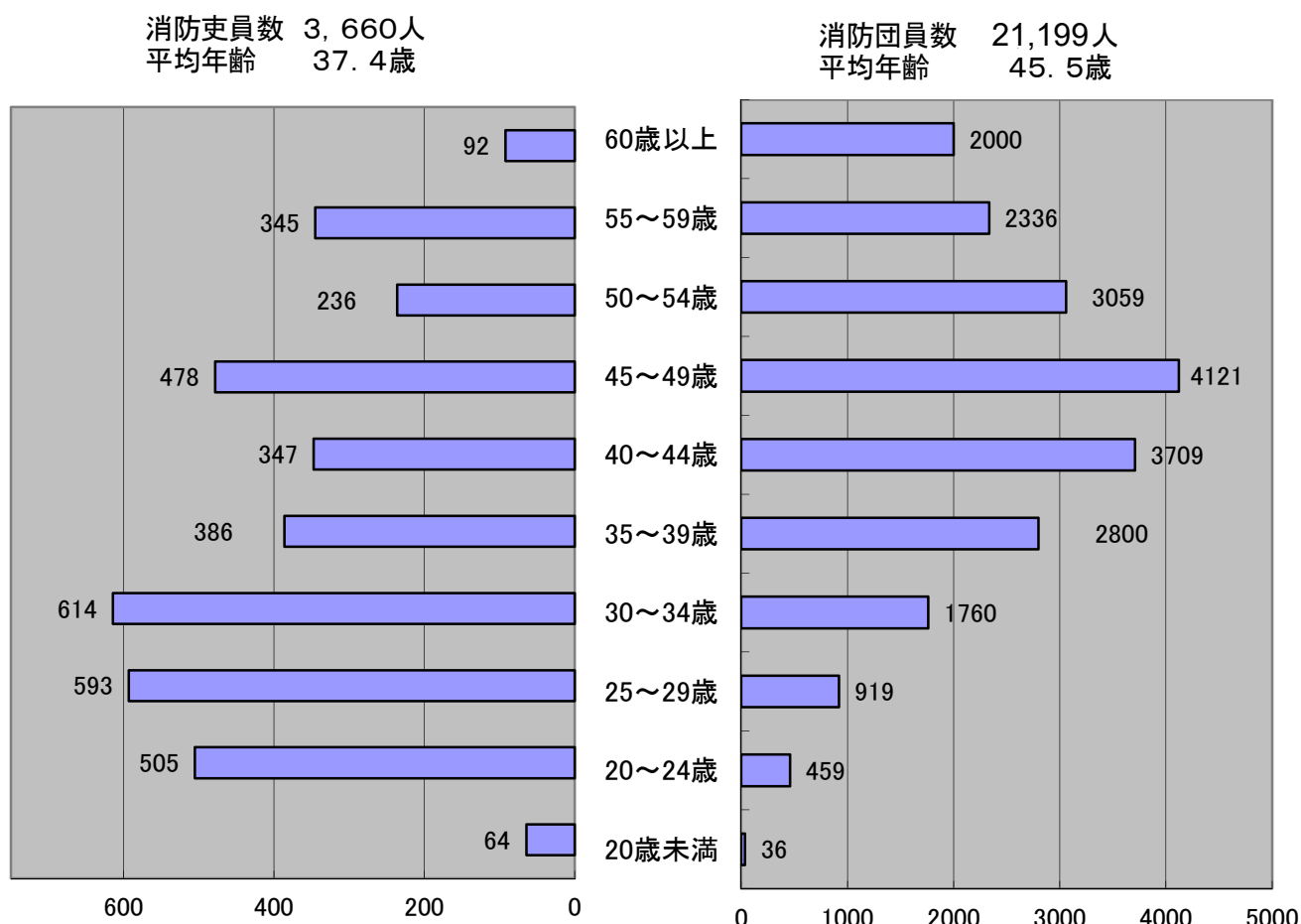
イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、令和2年4月1日現在で3,660人となり、昨年に比べて15人の増加となった。

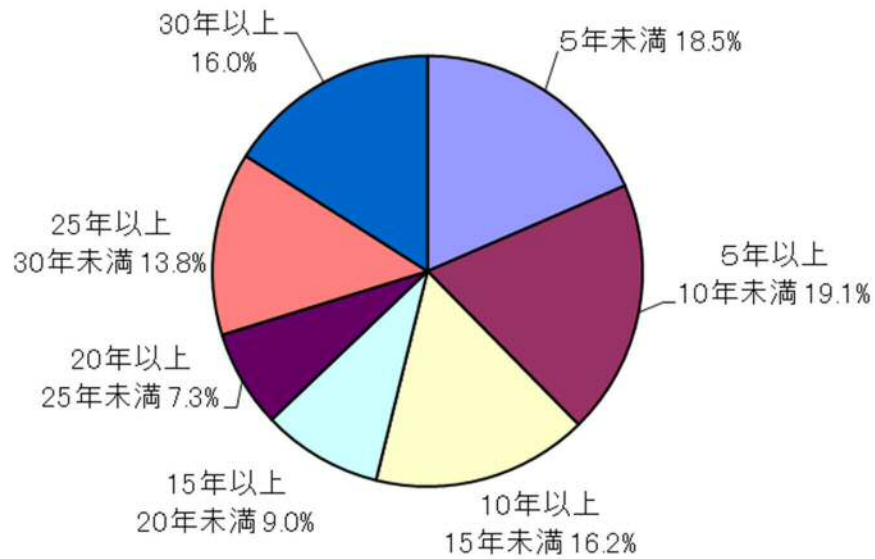
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、37.4歳となっている（第6図）。

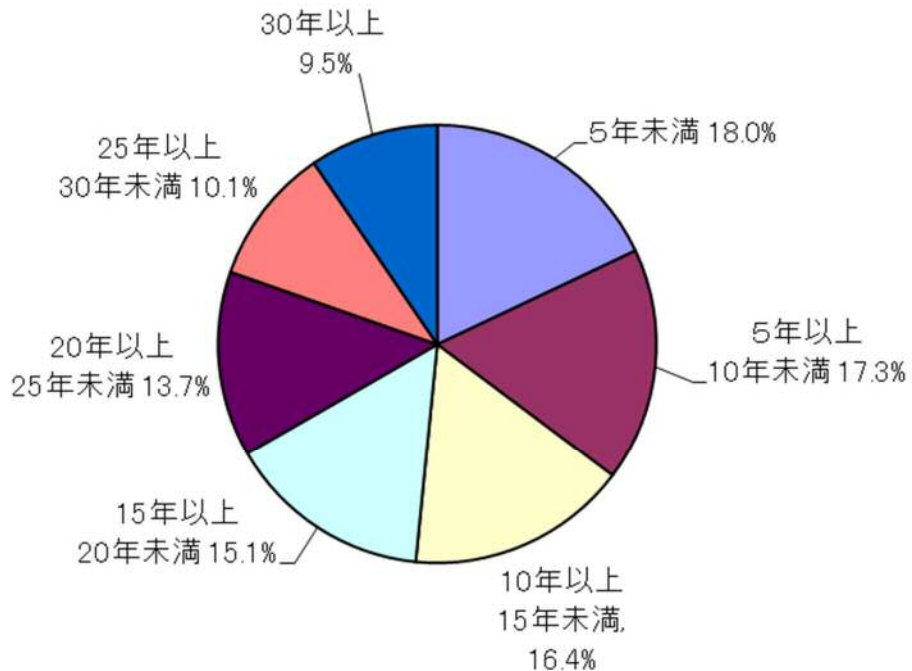
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（令和2年4月1日現在）



第4図 消防吏員の在職年数別構成(令和2年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(令和2年4月1日現在)



(3) 消防団

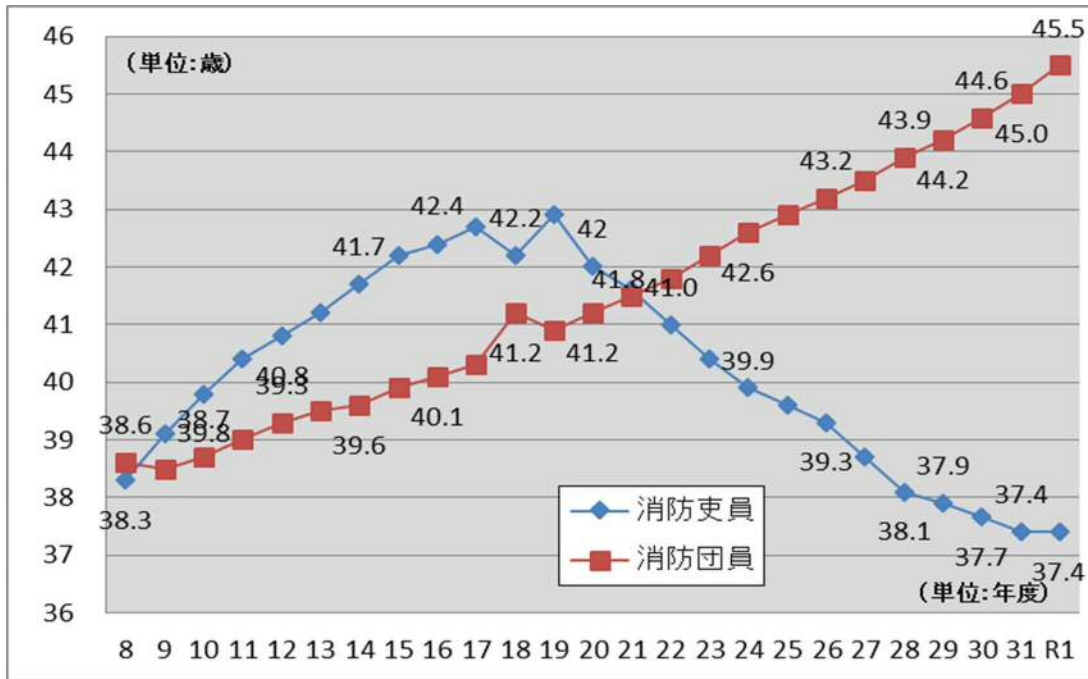
ア 県内の消防団は、令和2年4月1日現在で30消防団（546分団）が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

## イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあり、令和2年4月1日現在においては、21,199人で前年より343人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約35%を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、45.5歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



## 2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町（一部事務組合及び事務委託によるものを含む。）は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。令和2年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

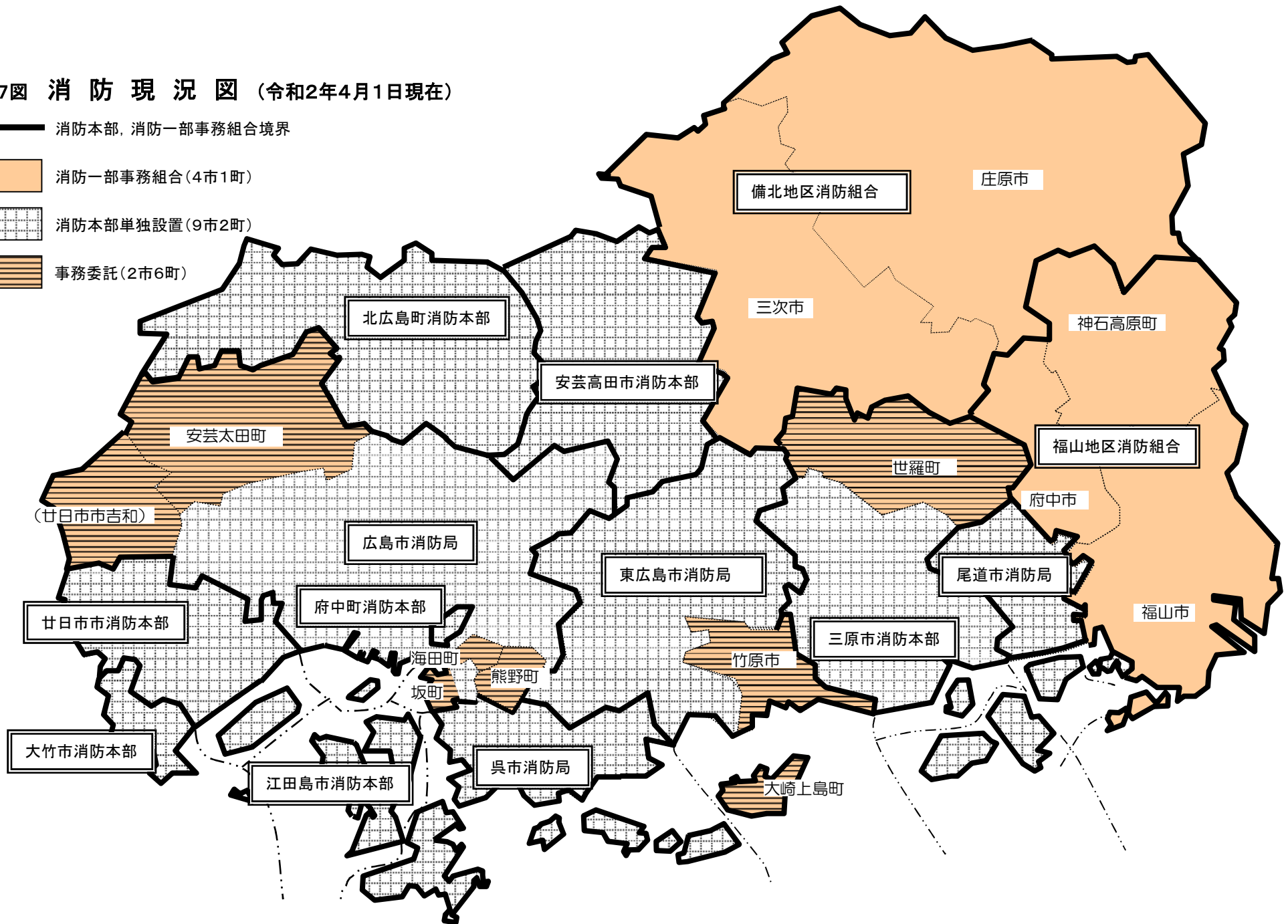
# 第7図 消防現況図 (令和2年4月1日現在)

— 消防本部, 消防一部事務組合境界

消防一部事務組合 (4市1町)

消防本部単独設置 (9市2町)

事務委託 (2市6町)



### 3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

令和2年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成29年6月1日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

### 4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

#### (1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

#### (2) 消防水利

消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

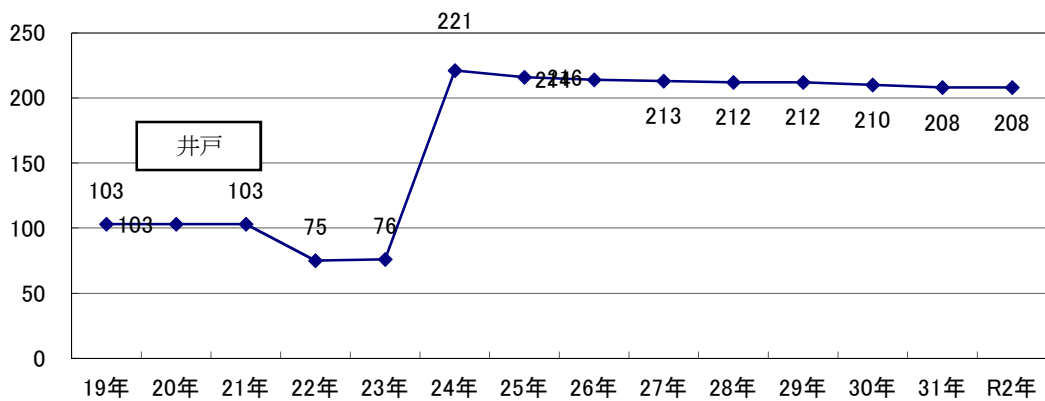
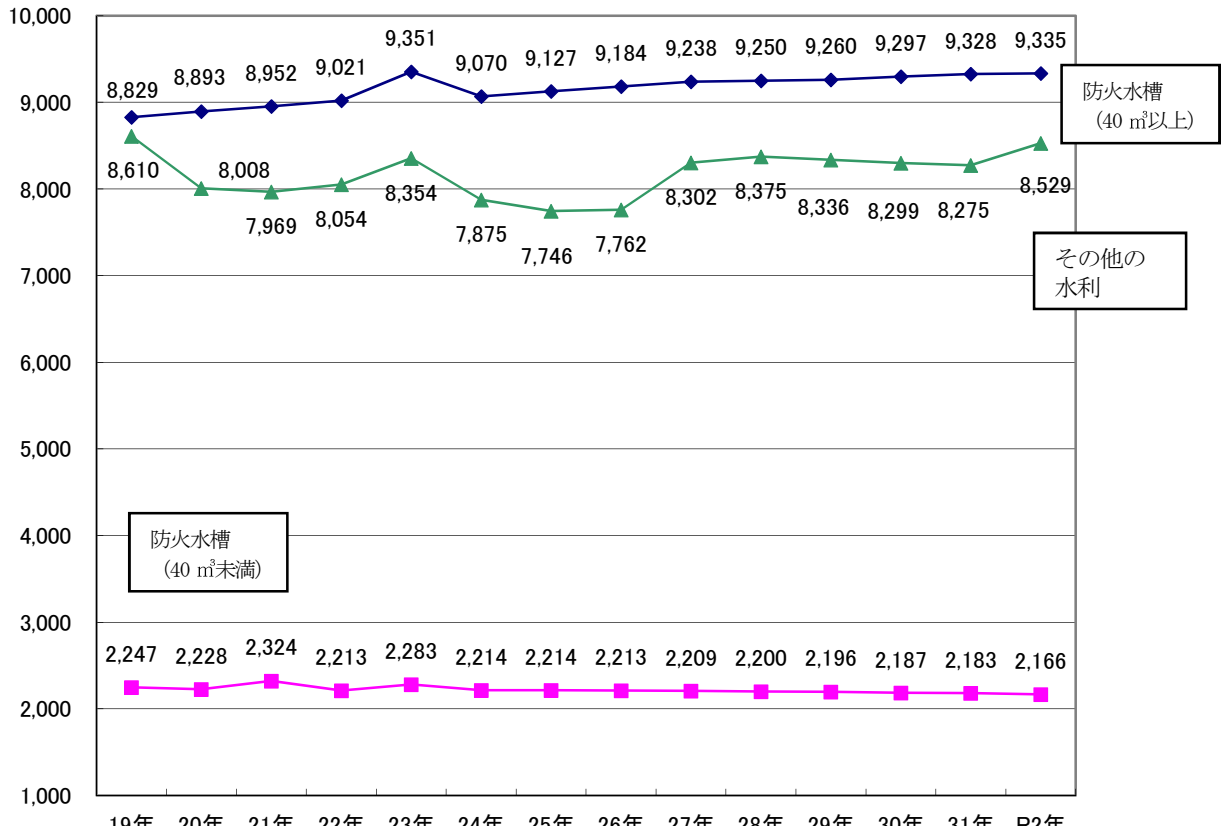
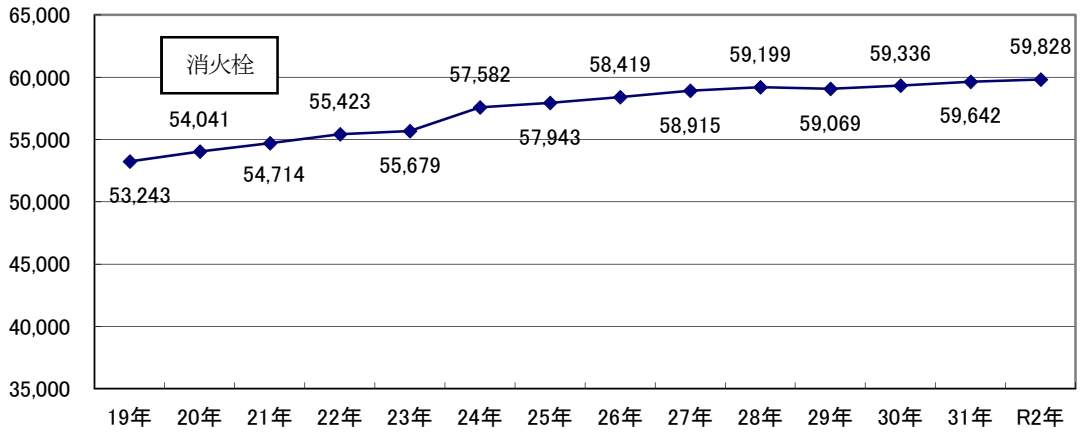


第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	143	136	133	131	131	135	137	142	140	145
	水槽付消防ポンプ自動車	76	75	75	77	77	79	71	65	64	65
	救助工作車	30	30	32	32	31	31	31	30	30	29
	小型動力ポンプ	120	118	92	93	95	90	90	89	82	84
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	35	34	34	32	32	31	30	30	30	31
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	32	31	32	34	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	22	21	21	21	21	20	19	18	18	18
	救急自動車	162	163	162	162	162	162	163	164	164	169
	消防艇	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	196	213	173	172	217	212	182	181	171	182
消防団	消防ポンプ自動車	190	188	188	187	188	184	181	180	176	175
	水槽付消防ポンプ自動車	-	-	-	1	1	1	2	2	2	2
	小型動力ポンプ	1,934	1,898	1,924	1,764	1,726	1,726	1,699	1,692	1,679	1,637
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,229	1,227	1,225	1,226	1,230	1,231	1,232	1,229	1,230	1,227
	その他の消防自動車	55	50	48	46	49	49	43	46	56	46
合 計	消防ポンプ自動車	333	324	321	318	319	319	318	322	316	320
	水槽付消防ポンプ自動車	76	75	75	78	78	80	73	67	66	67
	救助工作車	30	30	32	32	31	31	31	30	30	29
	小型動力ポンプ	2,054	2,016	2,016	1,857	1,821	1,816	1,789	1,781	1,761	1,721
	小型動力ポンプ付積載車(うち数)	1,264	1,261	1,259	1,258	1,262	1,262	1,262	1,259	1,260	1,258
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	32	31	32	34	29	29	29	29	29
	化学消防自動車	22	21	21	21	21	20	19	18	18	18
	救急自動車	162	163	162	162	162	162	163	164	164	169
	消防艇	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
その他の消防自動車	251	263	221	218	267	261	225	228	227	228	

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	R2年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	171	158	156	113	119	119	126	126
	移動局	2,206	2,010	1,984	2,791	2,375	2,389	2,922	2,947
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	268	227	236	205	195	194	186	183
	消防電話(消防機関相互専用)	82	76	60	45	45	55	55	67
	一般加入電話	733	715	785	666	706	775	783	793
救急指令装置		28	20	3	3	4	5	4	6

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火剤
26年	48.98	22.12	11.88	13.31
27年	47.46	24.20	12.46	11.67
28年	58.22	23.17	11.89	1.84
29年	48.50	26.27	8.98	12.57
30年	45.34	23.72	6.42	12.38
31年	40.50	21.99	5.87	9.71
R2年	28.54	22.79	14.77	9.87

## 5 消防費

### (1) 消防費の決算状況

令和元年度の市町の消防費歳出決算額は491億8,728万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.4%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、49億8,070万円(11.3%)増加している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は564億8,625万円となっており、前年度に比べ48億2,423万円(9.3%)増加している。また、1世帯当たりの消防費は39,007円、県民1人当たりでは18,275円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは254円の減少、1人当たりでは75円の増加となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、府中町で11,366円、ついで福山市(12,148円)、海田町(12,848円)の順となっており、最も高い市町は江田島市(85,080円)で府中町の約7倍となっている。

消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,393,032,147	1,434,454,768	41,422,621
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	44,206,571	49,187,275	4,980,704
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	51,662,017	56,486,249	4,824,232
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	43,082,100	42,989,964	▲92,136
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	39,261	42,650	3,389
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	18,200	19,982	1,782
(2) / (1)	%	3.7	3.9	0.2

\* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

### (2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が296億1,715万円と最も多く、消防費の約50%を占めている。その他には、普通建設事業費(109億6,893万円)、

物件費(43億5,312万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約0.2%の減少、普通建設事業費は約80.3%の増加となっている。平成30年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成30年度	令和元年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,682,634	29,617,151	▲65,483	▲0.2
物 件 費	4,313,491	4,353,118	39,627	0.9
普通建設事業費	6,085,242	10,968,929	4,883,687	80.3
補助事業費	615,876	1,901,899	1,286,023	208.8
単独事業費	5,432,990	8,962,774	3,529,784	65.0
その他	36,376	104,256	67,880	186.6
補 助 費 等	11,276,374	11,257,892	▲18,482	▲0.2
そ の 他	304,276	289,159	▲15,117	▲5.0
計	51,662,017	56,486,249	4,824,232	9.3

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで429億8,996万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で101億7,310万円、その他の財源は、33億2,318万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は356億2,013万円となり、前年に比べて1億9,939万円(0.6%)減少した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成30年度	令和元年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	43,082,100	42,989,964	▲92,136	▲0.2
特定財源等	5,485,290	10,173,104	4,687,814	85.5
国庫支出金	307,313	1,007,973	700,660	228.0
県支出金	96,815	88,607	▲8,208	▲8.5
地方債	5,081,162	9,076,524	3,995,362	78.6
その他財源	3,094,627	3,323,181	228,554	7.4
計	51,662,017	56,486,249	4,824,232	9.3

ウ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m <sup>3</sup> 級)	その他	計
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970
30年度	22,579	—	49,395	29,098	101,072
R元年度	57,197	—	21,944	80,505	159,646

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成31年 4月1日現在 (A)	令和2年 4月1日現在 (B)	(B) - (A)	
1 消防職員・ 署所	(1) 消防本部数	本部	13	13	0	
	消防署数	署	38	37	△ 1	
	出張所数	所	77	79	2	
	消防職員数(実員)	人	3,667	3,678	11	
	{ 消防職員数(条例定員) { 消防吏員数(実員) { その他の職員数(実員)	消防職員数(条例定員)	人	3,624	3,624	0
		消防吏員数(実員)	人	3,645	3,660	15
		その他の職員数(実員)	人	22	18	△ 4
団 数	(2) 消防団数	団	30	30	0	
	分団数	分団	546	546	0	
	消防団員数(条例定数)	人	23,388	23,388	0	
	〃(実員)	人	21,542	21,199	△ 343	
2 消 防 費 額	消防費決算額(ア)	千円	51,662,017	56,486,249	4,824,232	
	普通会計歳出決算額(イ)	千円	1,393,032,147	1,434,454,768	41,422,621	
	(ア) / (イ) × 100	%	3.7	3.9	0.2	
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・署	消防ポンプ自動車	台	140	145	5
		水槽付消防ポンプ自動車	台	64	65	1
		小型動力ポンプ	台	82	84	2
		はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	台	29	29	0
		救助工作車	台	30	29	△ 1
		化学消防車	台	18	18	0
		救急自動車	台	164	169	5
		消防艇	隻	3	3	0
		小型動力ポンプ付積載車	台	30	31	1
		その他の消防自動車等	台	171	182	11
	ヘリコプター	機	1	1	0	
	(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	176	175	△ 1
		水槽付消防ポンプ自動車	台	2	2	0
		小型動力ポンプ	台	1,679	1,637	△ 42
		小型動力ポンプ付積載車	台	1,230	1,227	△ 3
		その他の消防自動車等	台	56	46	△ 10
		消防団員数(実員)	人	21,542	21,199	△ 343
4 消 防 水 利	消火栓	基	59,642	59,828	186	
	防火水槽 {	40立方メートル以上	基	9,328	9,335	7
		20~40立方メートル未満	基	2,183	2,166	△ 17
	井戸	個	208	208	0	
	その他	箇所	8,275	8,529	254	
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局 {	基地局及び固定局	局	126	126	0
		移動局	局	2,922	2,947	25
	火災報知器 {	受信機	基	0	0	0
		発信機	基	0	0	0
	消防機関に あるもの {	火災報知専用電話	回線	186	183	△ 3
		消防電話	回線	55	67	12
		加入電話	回線	783	793	10

消防費決算額の欄は、(A)欄:平成30年度決算状況、(B)欄:令和元年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覽

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km <sup>2</sup> )	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.34	1,269,571	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.83	221,502	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.65	109,161	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	285.11	136,156	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	26,783	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	221,351	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.97	116,623	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.75	28,483	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.71	22,932	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,163	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	18,526	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.63	86,749	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.87	516,858	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は、国土地理院調査R1.10.1現在。人口は、住民基本台帳R2.1.1現在。



第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			面積 (knf)	人口	世帯数	普通会計歳出 決算額 (R1年度) (A) (千円)	消防費 (R1年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (R1年度) (C) (千円)	一般財源等 (R1年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	32	1,349	8	84	2,500	906.69	1,195,775	569,115	626,662,840	17,211,839	13,263,206	11,489,346	2.7	77.1	66.8
呉市	2	12	381	1	36	1,712	352.83	221,502	109,657	107,329,280	5,247,298	2,760,839	3,521,144	4.9	52.6	67.1
竹原市	—	—	—	1	6	375	118.23	25,120	12,310	13,504,474	554,309	415,377	476,785	4.1	74.9	86.0
三原市	1	6	169	1	30	1,291	471.51	93,089	43,648	51,804,670	1,710,025	1,300,042	1,250,690	3.3	76.0	73.1
尾道市	3	4	206	1	45	1,585	285.11	136,156	64,884	68,241,584	2,577,301	1,760,721	2,139,604	3.8	68.3	83.0
福山市	—	—	—	1	60	2,839	518.14	468,956	211,011	182,024,428	5,696,978	5,136,811	5,508,136	3.1	90.2	96.7
府中市	—	—	—	1	13	786	195.75	38,998	17,418	20,531,600	772,014	601,296	640,638	3.8	77.9	83.0
三次市	—	—	—	1	39	1,478	778.14	51,880	23,478	38,344,434	1,460,793	946,341	1,191,967	3.8	64.8	81.6
庄原市	—	—	—	1	24	1,601	1,246.49	34,869	15,494	30,638,845	1,083,807	771,813	961,635	3.5	71.2	88.7
大竹市	1	—	46	1	12	315	78.66	26,783	12,781	13,882,840	599,041	473,255	429,430	4.3	79.0	71.7
東広島市	3	6	296	1	46	1,524	635.16	188,779	86,589	77,431,980	3,207,734	2,256,147	2,170,174	4.1	70.3	67.7
廿日市市	4	1	192	1	24	612	489.49	117,252	52,355	55,522,084	2,494,907	1,533,455	1,907,613	4.5	61.5	76.5
安芸高田市	1	—	58	1	37	814	537.75	28,483	13,547	22,170,609	619,666	666,757	535,443	2.8	107.6	86.4
江田島市	1	1	68	1	17	487	100.71	22,932	12,384	17,083,165	1,951,050	556,107	664,606	11.4	28.5	34.1
府中町	1	—	59	1	3	64	10.41	52,163	23,015	16,929,391	592,886	687,085	507,838	3.5	115.9	85.7
海田町	—	—	—	1	3	89	13.79	30,167	13,571	11,352,346	387,589	445,084	357,318	3.4	114.8	92.2
熊野町	—	—	—	1	10	157	33.76	23,919	10,580	9,427,430	482,130	365,871	289,751	5.1	75.9	60.1
坂町	—	—	—	1	8	204	15.69	12,934	5,700	9,953,636	325,492	227,446	227,411	3.3	69.9	69.9
安芸太田町	—	—	—	1	14	412	341.89	6,147	3,132	7,487,284	320,303	190,292	232,839	4.3	59.4	72.7
北広島町	1	3	59	1	14	706	646.20	18,526	8,574	15,406,453	651,536	440,802	583,565	4.2	67.7	89.6
大崎上島町	—	—	—	1	9	329	43.11	7,452	4,341	6,773,287	364,851	203,287	270,970	5.4	55.7	74.3
世羅町	—	—	—	1	5	659	278.14	16,072	6,898	12,331,078	458,977	362,199	422,386	3.7	78.9	92.0
神石高原町	—	—	—	1	7	660	381.98	8,904	3,931	11,137,353	416,749	255,900	403,732	3.7	61.4	96.9
備北地区消防組合	3	7	214	—	—	—	—	—	—	1,964,186	1,372,358	—	1,372,340	69.9	—	100.0
福山地区消防組合	8	7	581	—	—	—	—	—	—	6,519,491	5,926,616	—	5,434,603	90.9	—	91.7
市町計	26	65	2,883	30	546	21,199	8,479.63	2,826,858	1,324,413	1,425,971,091	49,187,275	35,620,133	36,183,021	3.4	72.4	73.6
組合計	11	14	795	—	—	—	—	—	—	8,483,677	7,298,974	—	6,806,943	86.0	—	93.3
県計	37	79	3,678	30	546	21,199	8,479.63	2,826,858	1,324,413	1,434,454,768	56,486,249	35,620,133	42,989,964	3.9	63.1	76.1

※ 令和2年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はR2.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳R2.1.1現在。面積は、国土地理院調査R1.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、令和元年度地方財政状況調査より)

第1-4表 階級別消防吏員数

(令和2年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計		消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
		うち女性											
県計	3,660	110	—	1	12	30	111	431	838	1,198	155	884	37.4
うち女性	110	110	—	—	—	—	1	14	14	33	3	45	
広島市	1,349	55	—	1	7	5	55	238	340	371	—	332	35.5
呉市	375	11	—	—	1	6	19	43	73	119	15	99	40.0
三原市	167	3	—	—	—	1	3	3	23	73	17	47	39.6
尾道市	205	6	—	—	1	2	5	23	62	74	8	30	39.3
大竹市	45	—	—	—	—	—	1	5	21	10	3	5	38.2
東広島市	293	7	—	—	1	4	11	17	66	119	17	58	37.9
廿日市市	191	6	—	—	—	1	1	11	31	68	24	55	41.3
安芸高田市	58	4	—	—	—	—	1	5	13	17	1	21	34.9
江田島市	68	3	—	—	—	—	1	9	17	18	1	22	38.9
府中町	59	2	—	—	—	—	1	5	17	20	4	12	38.3
北広島町	57	—	—	—	—	—	1	5	13	18	2	18	37.8
備北地区 消防組合	213	2	—	—	1	3	2	12	52	66	24	53	36.4
福山地区 消防組合	580	11	—	—	1	8	10	55	110	225	39	132	37.6

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(令和2年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,678	640	60	2,892	42	42	—	86	8	18	5
広島市	1,349	240	30	1,026	19	42	—	41	6	—	—
呉市	381	53	6	319	5	—	—	3	—	6	—
三原市	169	23	1	144	2	—	—	—	—	2	1
尾道市	206	28	3	176	3	—	—	1	—	1	1
大竹市	46	8	—	37	—	—	—	—	—	1	—
東広島市	296	45	3	229	3	—	—	19	1	3	1
廿日市市	192	34	3	154	2	—	—	3	1	1	—
安芸高田市	58	23	4	34	—	—	—	1	—	—	—
江田島市	68	15	—	50	3	—	—	3	—	—	—
府中町	59	11	1	44	1	—	—	4	—	—	—
北広島町	59	11	—	46	—	—	—	—	—	2	1
備北地区消防組合	214	38	1	175	1	—	—	—	—	1	—
福山地区消防組合	581	111	8	458	3	—	—	11	—	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(令和2年4月1日現在 単位:人)

消防本部名	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
県 計	3,660	677	700	594	331	268	504	586
広島市	1,349	282	321	236	106	66	121	217
呉市	375	69	67	34	39	41	40	85
三原市	167	33	18	24	20	11	20	41
尾道市	205	27	18	43	29	11	53	24
大竹市	45	4	7	11	6	7	6	4
東広島市	293	54	30	63	25	27	62	32
廿日市市	191	26	31	18	16	19	41	40
安芸高田市	58	21	8	6	2	8	6	7
江田島市	68	14	11	6	5	2	23	7
府中町	59	7	12	11	7	3	11	8
北広島町	57	15	11	5	3	0	8	15
備北地区消防組合	213	50	39	28	21	11	33	31
福山地区消防組合	580	75	127	109	52	62	80	75

第1-7表 階級別消防団員数

(令和2年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	平均年齢	条例定数
		うち女性									
県計	21,199	562	30	169	734	842	1,696	2,996	14,980	45.5	23,388
うち女性	562	562	—	—	17	24	36	50	435	—	—
広島市	2,500	147	8	17	93	182	291	396	1,513	47.4	2,753
呉市	1,712	33	1	16	40	55	284	423	912	48.3	2,200
竹原市	375	16	1	2	6	8	14	54	294	48.3	430
三原市	1,291	18	1	10	38	31	69	118	1,028	48.7	1,369
尾道市	1,585	50	1	13	53	56	184	281	1,044	44.3	1,716
福山市	2,839	49	1	8	68	120	172	172	2,307	40.8	2,864
府中市	786	14	1	4	21	26	49	114	603	44.5	846
三次市	1,478	44	1	11	49	80	128	206	1,018	47.4	1,620
庄原市	1,601	5	1	24	34	47	109	184	1,224	44.1	1,765
大竹市	315	33	1	3	14	15	28	56	212	45.8	330
東広島市	1,524	72	1	14	75	46	92	175	1,144	47.6	1,637
廿日市市	612	30	1	5	34	24	39	88	426	46.5	732
安芸高田市	814	10	1	9	55	36	37	95	593	45.5	865
江田島市	487	17	1	8	17	19	55	109	287	48.6	614
府中町	64	4	1	2	3	3	5	28	23	46.5	75
海田町	89	9	1	1	3	3	16	13	59	48.1	125
熊野町	157	—	1	2	10	10	4	20	109	43.2	157
坂町	204	1	1	2	8	8	16	50	110	42.5	220
安芸太田町	412	—	1	4	23	15	39	90	248	48.4	500
北広島町	706	2	1	4	41	14	—	70	593	44.2	795
大崎上島町	329	—	1	3	11	9	19	23	263	43.1	360
世羅町	659	8	1	3	18	7	20	130	494	42.6	700
神石高原町	660	—	1	4	20	28	26	101	476	42.6	715

第1-8表 在職年数別消防団員数

(令和2年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	21,199	3,811	3,662	3,459	3,205	2,897	2,148	2,017
広島市	2,500	494	428	415	367	293	242	261
呉市	1,712	277	292	274	239	232	178	220
竹原市	375	67	38	57	65	58	43	47
三原市	1,291	198	209	200	197	192	139	156
尾道市	1,585	334	261	285	232	230	144	99
福山市	2,839	621	625	533	397	358	200	105
府中市	786	98	121	128	118	126	104	91
三次市	1,478	252	216	238	196	215	184	177
庄原市	1,601	241	256	257	278	252	187	130
大竹市	315	54	74	46	49	27	31	34
東広島市	1,524	236	239	241	288	189	184	147
廿日市市	612	150	89	80	86	55	53	99
安芸高田市	814	134	142	132	145	117	85	59
江田島市	487	99	96	75	54	48	35	80
府中町	64	17	10	11	8	3	5	10
海田町	89	19	16	16	17	12	9	0
熊野町	157	40	37	23	20	18	7	12
坂町	204	61	43	32	27	17	13	11
安芸太田町	412	50	61	44	52	52	60	93
北広島町	706	87	108	123	96	144	86	62
大崎上島町	329	56	75	42	49	46	36	25
世羅町	659	121	114	122	122	99	40	41
神石高原町	660	105	112	85	103	114	83	58

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(令和2年4月1日現在)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				む車屈 (はしご付でない消防ポンプ自動車を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車		救急自動車	指揮車	消防艇	救助工作車	林野火災工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ	
	B・1以上	B・1以上	18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型							積載車	小型動力ポンプ付 ないものに積載している
県計	145	65	3	4	18	2	2	1	2	18	0	169	36	3	29	0	0	31	53
広島市	34	38	1	2	9	1	0	0	0	3	0	50	8	1	8	0	0	2	42
呉市	21	3	0	0	1	0	1	0	0	2	0	16	4	0	2	0	0	6	0
三原市	7	3	0	0	1	0	0	0	0	2	0	9	4	0	1	0	0	4	0
尾道市	9	4	1	0	1	0	0	0	0	1	0	10	1	0	1	0	0	3	0
大竹市	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1	0	1	0	0	0	2
東広島市	16	4	0	1	1	0	1	0	0	3	0	18	0	0	3	0	0	1	0
廿日市市	5	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	11	0	1	2	0	0	1	0
安芸高田市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	1	0	0	1	2
江田島市	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5	2	0	1	0	0	2	0
府中町	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	2
北広島町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1	0	0	0	3
備北地区消防組合	15	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	13	6	0	2	0	0	0	0
福山地区消防組合	27	5	1	0	2	1	0	0	0	2	0	21	7	1	5	0	0	10	2

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(令和2年4月1日現在)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	消防活動全般用車	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利用型消防水利用
県計	0	37	0	36	0	0	0	0	0	0	2	3	0	3	4	0	1	56	1	1
広島市	0	11	0	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	23	1	1
呉市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0	0
三原市	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0
尾道市	0	7	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
大竹市	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
東広島市	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	0	0
廿日市市	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	6	0	0
安芸高田市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
江田島市	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0
府中町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北広島町	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備北地区消防組合	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
福山地区消防組合	0	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0



第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(令和2年4月1日現在)

区分 団体名	普通消防ポンプ自動車(以上)	水槽付消防ポンプ自動車(以上)	指揮車	小型動力ポンプ			広報車	搬送機材	水槽車
				積小型動力ポンプ付	し車て両に積載しないもの	手引動力ポンプ			
県計	175	2	35	1,227	405	5	9	1	1
広島市	32	0	0	124	168	0	0	0	0
呉市	1	0	3	135	3	0	1	0	0
竹原市	0	0	0	27	2	0	0	0	0
三原市	8	0	0	50	55	0	2	0	0
尾道市	4	0	5	123	12	0	0	1	0
福山市	58	0	1	112	2	0	1	0	0
府中市	9	0	1	35	6	0	1	0	0
三次市	8	0	1	122	2	0	1	0	0
庄原市	4	0	0	96	59	0	0	0	0
大竹市	1	0	1	24	4	0	1	0	0
東広島市	9	0	1	62	55	0	1	0	0
廿日市市	5	0	2	45	0	5	0	0	0
安芸高田市	4	2	6	45	14	0	0	0	1
江田島市	9	0	1	28	0	0	0	0	0
府中町	3	0	1	0	0	0	0	0	0
海田町	0	0	0	8	0	0	0	0	0
熊野町	0	0	0	11	0	0	1	0	0
坂町	1	0	0	12	3	0	0	0	0
安芸太田町	3	0	4	35	2	0	0	0	0
北広島町	3	0	0	44	4	0	0	0	0
大崎上島町	1	0	1	25	10	0	0	0	0
世羅町	3	0	3	43	0	0	0	0	0
神石高原町	9	0	4	21	4	0	0	0	0

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(令和2年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽																井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m <sup>3</sup> 以上				防火水槽のうち公設				防火水槽のうち私設				計	公 設	私 設			
						100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	小 計	100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	小 計	100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満				40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	
合計	71,537	59,828	57,901	1,927	11,501	357	473	8,505	2,166	9,276	108	217	7,538	1,413	2,225	249	256	967	753	208	18	190	
広島市	29,444	27,239	26,541	698	2,205	160	186	1,687	172	1,449	33	28	1,316	72	756	127	158	371	100	—	—	—	
呉市	5,600	4,896	4,699	197	702	40	64	487	111	479	5	44	369	61	223	35	20	118	50	2	—	2	
竹原市	539	361	353	8	173	5	4	21	143	149	3	2	11	133	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,709	1,012	1,012	—	685	17	24	540	104	561	6	16	477	62	124	11	8	63	42	12	1	11	
尾道市	4,003	3,521	3,406	115	482	16	14	353	99	379	2	4	307	66	103	14	10	46	33	—	—	—	
福山市	9,340	8,231	7,539	692	1,081	34	21	856	170	895	21	20	726	128	186	13	1	130	42	28	16	12	
府中市	1,113	741	740	1	372	—	11	274	87	363	—	8	270	85	9	—	3	4	2	—	—	—	
三次市	2,211	1,353	1,353	—	858	5	—	664	189	818	—	—	639	179	40	5	—	25	10	—	—	—	
庄原市	1,648	1,019	1,019	—	629	3	18	452	156	617	2	17	449	149	12	1	1	3	7	—	—	—	
大竹市	848	815	748	67	33	—	2	30	1	32	—	2	29	1	1	—	—	1	—	—	—	—	
東広島市	5,299	4,431	4,409	22	868	21	27	700	120	738	7	18	621	92	130	14	9	79	28	—	—	—	
廿日市市	2,367	1,875	1,846	29	491	19	19	443	10	473	16	16	431	10	18	3	3	12	—	1	—	1	
安芸高田市	640	147	147	—	493	5	3	391	94	466	4	3	384	75	27	1	—	7	19	—	—	—	
江田島市	788	528	528	—	260	9	17	123	111	222	4	12	117	89	38	5	5	6	22	—	—	—	
府中町	1,075	1,003	977	26	72	5	8	53	6	34	—	—	31	3	38	5	8	22	3	—	—	—	
海田町	835	622	609	13	77	6	10	44	17	34	—	—	28	6	43	6	10	16	11	136	—	136	
熊野町	517	444	437	7	73	—	4	67	2	57	—	—	57	—	16	—	4	10	2	—	—	—	
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	—	38	3	12	20	3	—	—	—	
安芸太田町	440	189	183	6	251	—	—	157	94	164	—	—	151	13	87	—	—	6	81	—	—	—	
北広島町	821	423	381	42	398	—	—	211	187	245	—	—	206	39	153	—	—	5	148	—	—	—	
大崎上島町	270	114	111	3	155	2	2	135	16	148	1	1	132	14	7	1	1	3	2	1	—	1	
世羅町	648	208	208	—	417	—	—	343	74	415	—	—	342	73	2	—	—	1	1	23	—	23	
神石高原町	787	147	147	—	640	6	26	408	200	490	3	25	399	63	150	3	1	9	137	—	—	—	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(令和2年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,529	4,559	573	803	2,170	—	424
広島市	924	579	46	264	35	—	—
呉市	542	50	230	50	3	—	209
竹原市	122	10	67	14	31	—	—
三原市	381	171	2	31	152	—	25
尾道市	577	72	71	36	354	—	44
福山市	684	140	25	134	385	—	—
府中市	173	130	—	16	27	—	—
三次市	548	510	—	38	—	—	—
庄原市	874	836	—	38	—	—	—
大竹市	40	24	7	4	5	—	—
東広島市	1,885	1,022	—	43	751	—	69
廿日市市	433	330	75	22	5	—	1
安芸高田市	371	285	—	22	64	—	—
江田島市	98	2	42	8	46	—	—
府中町	8	—	—	7	1	—	—
海田町	23	9	2	9	3	—	—
熊野町	59	15	—	6	38	—	—
坂町	4	—	—	4	—	—	—
安芸太田町	80	71	—	7	2	—	—
北広島町	141	91	—	12	38	—	—
大崎上島町	119	1	6	4	61	—	47
世羅町	156	68	—	16	72	—	—
神石高原町	287	143	—	18	97	—	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(令和2年4月1日現在)

区分  消防本部名	計 (k l)  (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤  (k l) (ウ)	水成膜泡 消火薬剤  (k l) (エ)	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用)  (k l) (オ)
		3%型  (ア)	6%型  (イ)			
県計	75.97	28.34	0.20	22.79	14.77	9.87
広島市	5.63	—	—	1.75	—	3.88
呉市	4.33	—	—	1.73	2.60	—
三原市	4.54	—	—	1.01	3.53	—
尾道市	3.74	—	—	3.44	—	0.30
大竹市	17.46	17.46	—	—	—	—
東広島市	4.06	—	—	2.6	0.24	1.22
廿日市市	1.39	—	0.20	1.03	—	0.16
安芸高田市	1.20	—	—	—	1.20	—
江田島市	16.80	10.00	—	—	6.80	—
府中町	0.19	0.00	0.00	0.19	0.00	0.00
北広島町	0.82	0.06	—	0.76	—	—
備北地区消防組合	3.28	0.82	0.00	2.06	0.40	—
福山地区消防組合	12.53	—	—	8.22	—	4.31